10.9

企業の発展に貢献した功労者178名を表彰

会員事業所優秀功労者表彰式

令和8年度会員事業所優秀功労者表彰式を神戸商工会議所で開催した。同表彰は、会員事業所の従業員を対象に、企業活動に顕著な貢献をされた功績を称えることを目的として昭和53年より実施し、これまでに延べ10,353名を表彰している。

表彰式では、会員事業所の勤続20年以上の「永年優秀功労者」125名と、勤続5年以上20年未満の特に功績顕著な「特別優秀功労者」53名の計178名に対し、川崎会頭より表彰状と記念品が贈呈された。

表彰に続き、来賓として臨席した兵庫県神戸県民センター長の小倉陽子氏ならびに神戸市経済観光局長の大畑公平氏より祝辞を受けた。

式典終了後、和やかな雰囲気の中、受賞者は表彰状を手に記念撮影を行うなど、臨席した職場関係者とともに喜びを分かちあった。



川崎会頭から優秀功労者へ表彰状・記念品を贈呈

永年優秀功労者

（事業所名50音順・敬称略）

事業所名	受賞者名	勤続年数
株式会社イーエスプランニング	谷川原吉彦	20
MHI NUSEC株式会社	安田裕子	34
	大塚美礼	34
MHIファシリティーサービス株式会社	東　一隆	36
株式会社岡崎製作所	五十嵐　剛	40
	島津正義	28
川崎車両株式会社	仁科貴光	29
	黒田　翼	23
	黒川雄右	23
	飯田康正	25
	本田賢一	28
	天野慎一	30
	國光圭一	34
	濵砂利充	20
川崎重工業株式会社	山本　靖	25
	橘　和彦	34
	坂本雅則	33
	田中利康	23
	南田裕樹	34
	池内康仁	34
	小山喜邦	27
	藤本隆夫	45
川重車両コンポ株式会社	久保田　剛	27
北浦建設株式会社	服部　匡	29
株式会社きんでん　神戸支店	長岡悦次	38
	能瀬一夫	43
	鈴　正志	40
	平尾智司	43
	進藤隆昭	40
	山崎　学	40
	向井　剛	42
小泉製麻株式会社	平良和之	23
税理士法人神戸会計社	大坪菜摘	20
株式会社神戸製鋼所	松本康秀	28
	中本孝明	32
	中村直治	33
	山田高広	36
	山口　修	40
神戸電鉄株式会社	岩波　昇	35
	藤原充生	31
株式会社神戸洋行	森　祐介	20
	原田京子	20
	後藤有紀	20
	今澤英史	20
株式会社コベルコE&M	百瀬将晃	28
	小栢冬規	22
	清水直樹	28
	志禮拓哉	22
	新居　剛	26
	島崎敬二	30
	中尾　誠	29
	内本勝之	27
株式会社コングレ	半田雅士	23
山陽電気鉄道株式会社	鈴木健治	39
	三浦健二	39
	浦崎洋幸	39
	森垣耕自	39
株式会社神鋼環境ソリューション	筒崎大輔	33
神港タイヤ株式会社	植中幸一	30
新電機工業株式会社	金鹿博行	21
トーカロ株式会社	岡本昭人	37
	石川宏志	36
	中西広幸	32
	松尾圭造	36
株式会社トムコ	戸田和裕	32
	西村俊彦	32
	増川義高	32
株式会社トヨタレンタリース兵庫	朝山浩一	40
	盛　真一郎	40
	古市正一郎	40
中田エンヂニアリング株式会社	山之内省三	40
ネッツトヨタゾナ神戸株式会社	矢田秀夫	39
	久津間　創	39
	見方　克	38
	藤本典明	38
	岸本佳久	36
株式会社服部	中村公彦	20
	藤井真希子	21
阪急電鉄株式会社	吉田智浩	40
	高橋　稔	39
阪神内燃機工業株式会社	橋本誠司	34
バンドー化学株式会社	宮尾浩行	36
公益財団法人ひょうご環境創造協会	土山幸里	24
兵庫ダイハツ販売株式会社	高橋一彰	38
	紺谷俊光	38
	金井　浩	38
	長野伊知郎	33
	笹川文秀	36
	山下広人	35
	中村吉秀	40
兵庫トヨタ自動車株式会社	喜多川研二	35
	右田慎二	33
	森﨑英樹	35
	太田博光	35
	廣瀬悦之	35
	福島雄一郎	38
兵庫ヤクルト販売株式会社	森田妙子	36
	井上英昭	37
株式会社ヘンミ	川口隼人	31
	内川栄一	21
丸正建設株式会社	安部義秀	38
株式会社マルヤナギ小倉屋	安部正則	23
三菱重工業株式会社　神戸造船所	山﨑章紀	34
	白髭康征	39
	浦江広佳	35
	林　光一	30
	小野ゆかり	33
	定森憲治	32
	衣笠利行	39
	増野克憲	38
	三代　勇	36
	長田　聡	35
	馬木良和	36
	大木耕平	30
	橋本　透	39
	折原由浩	36
	髙橋正喜	34
三ツ星ベルト株式会社	上原和雄	35
	松田宇司	34
宮野医療器株式会社	前田和紀	29
	山中隆志	29
株式会社八雲	宮﨑荘三	26
和田興産株式会社	熊田康隆	23
	山田英司	22
	眞﨑勝就	22

以上　41社125名

特別優秀功労者

（事業所名50音順・敬称略）

事業所名	受賞者名
株式会社アイ・エム・シー	細尾泰晃
株式会社イーエスプランニング	水野靖之
	新宅彩潔子
	岩井華奈
MHI NUSEC株式会社	杉本克也
MHIファシリティーサービス株式会社	森川義史
川崎重工業株式会社	中西健太郎
	西田　豊
	繁田佑馬
小泉製麻株式会社	山田理未
株式会社小泉ビジネスソリューション	足立亮子
株式会社神戸製鋼所	木村太郎
	小紫祐太
	峰　旭
	田端尚生
	森　浩臣
	山本　晃
	山口康平
	中川　航
	増田武史
株式会社神防社	山川優衣
	井内　希
	棚瀬美代子
	藤井靖葉
	米田尋音
株式会社コベルコE&M	池田有希
	清水悠喜
	竹森順一
	伊賀星矢
	青田圭司
	中山友輔
	白濱　豊
	山田　望
新電機工業株式会社	丸山人士
	年清謙二
	山内智裕
トーカロ株式会社	武山祐亮
橋本建設株式会社	花輪宏美
ハニー化成株式会社	今井正樹
	三浦知代
バンドー化学株式会社	藤原高志
	綾野隆祥
	野元勇樹
ヒートテック株式会社	下田典久
三菱電機インフラテクニカ株式会社	前田幸志
	松田陽子
	橋本多美
	平井康治
	長江和哉
	橋口昌弥
株式会社八雲	小川　誠
株式会社山田工務店	藤田　岳
六甲バター株式会社	黒枝丈馬

以上　20社53名

10.19 成果が出る人材育成・組織づくりを学ぶ

人材流出防止・定着セミナー

数々の日本企業・外資系企業で経営改革を主導し、現在はアース製薬㈱やキユーピー㈱などで社外取締役を務めるハロルド・ジョージ・メイ氏を講師に迎え、「業績アップに必要な強いリーダーシップと社員の能力を最大限に発揮させる組織づくり」をテーマにセミナーを開催した。

メイ氏は成果を出す組織づくりのポイントについて、「人件費を単なる費用ではなく“人への投資”と捉え直すことや、社員が自社や商品に“誇り”を持てる職場環境を作ることが人材定着の鍵となる」と解説。また、リーダー自らが熱量を持って大胆な目標を示すことが、社員の自発性や挑戦心を引き出すと強調した。

最後に、「職場の雰囲気を明るくし、社員を褒めて『ありがとう』と感謝を伝えることは、費用をかけずに明日から実践できる。社員が誇りとやりがいを持って働ける組織を目指してほしい」とエールを送った。





会員事業部事業推進チーム

10.29 人手不足対策や商工会議所の体制強化を要望

令和9年度兵庫県政に対する要望

当商工会議所を含む県内18商工会議所で構成する兵庫県商工会議所連合会は、兵庫県政に対する要望を取りまとめ、齋藤知事、岡県議会副議長らに提出した。今回の要望は、「企業の事業継続への支援と人材確保に向けた政策メニューの強化」「兵庫経済の成長を牽引する産業の育成と『稼ぐ力』向上への支援」「商工会議所の相談・指導体制の強化」など4つの分野、全20項目を盛り込んだ。

要望の席上、川崎会頭は、県内全域で深刻化する人手不足への対応や地場産業・地域資源のブランド力向上への支援が必要と強調。加えて、神戸空港の南北アクセス強化や大阪湾岸道路西伸部など、県内企業の競争力強化に直結する都市インフラ整備関連予算の継続的な確保を求めた。

齋藤知事は、「県として地場産業振興検討会を立ち上げ、産地間連携やインバウンド向けの発信強化に取り組む。人手不足対策では文系人材のリスキリングが鍵と考えており、技術習得に向けた支援体制づくりを進めたい」と応じた。





総務部総務チーム

9.29 中国在広州日本国総領事より中国の「今」を聞く

中国の政治経済　最新状況解説セミナー



国際ビジネス委員会は、神戸出身で在広州日本国総領事の貴島善子氏を講師に迎え、セミナーを開催した。

貴島氏は、中国が直近10年間で技術的に大きな躍進を遂げ、グローバルサウスを含む世界の国々から重要視されている点を解説。また、政治的な情勢や経済成長率にかかわらず、中国企業にとって日本企業は信頼できるビジネスパートナーと認識されていると指摘し、「自国の個性や強みを見極め、互いの良さを活かせる分野で戦略的かつ積極的に連携を模索し、ビジネスチャンスを掴んでほしい」と呼びかけた。

産業部国際チーム

10.6 シンガポールのスタートアップと地元建設企業が交流

シンガポール発「建設テック」スタートアップとのMEET UP



シンガポール共和国大使館と連携し、シンガポールで活躍する建設テックスタートアップとの交流イベントを開催した。

当日は、建設業界が抱える課題解決の実績を持つスタートアップ7社が登壇し、AIによるドローン点検やAI画像分析、現場管理ソフトウェアなど、建設業における業務効率化・生産性向上につながる事業をピッチ形式で紹介した。

ピッチ後には参加した地元建設関連企業との交流が活発に行われ、「業務効率が格段に向上する可能性を感じた」など意欲的な声が聞かれた。

産業部産業振興チーム

10.8 会員企業89社の新卒採用活動をサポート

企業とキャリアセンターとの就職情報交換会 in KOBE



地元大学・専門学校19校と中小企業89社とのマッチングイベントを開催し、求人情報や学生の就活事情に関する情報交換など、延べ271回の面談が行われた。

同イベントは、企業が面談を希望する学校にエントリーし、学校が企業を選考する事前マッチング方式で実施。今年度は新たに、県内の専門学校・専修学校と交流できるスペースも設け、地元学校への理解を深める機会を提供した。

参加企業からは、「一度に多くの学校の学生の就活動向を知ることができ、今後の採用活動のヒントにつながった」との声が聞かれた。

会員事業部事業推進チーム

10.26 大阪湾岸道路西伸部の早期整備を要望

関西高速道路ネットワーク推進協議会要望活動



川崎会頭は、関西高速道路ネットワーク推進協議会の要望活動に参加し、大阪湾岸道路西伸部をはじめとする関西圏の環状道路ネットワークの早期整備・予算確保について片山さつき財務大臣や鈴木俊一自民党幹事長、髙橋祐介国交省政務官らに求めた。

要望の席上、川崎会頭は、「神戸空港の国際定期便就航や並行して進む様々なプロジェクトとの相乗効果を発揮させるためには、大阪湾岸道路西伸部の一日も早い開通が必要」と述べ、地域経済活性化に向けたインフラ整備の重要性を訴えた。

地域政策部